

長野市文化芸術振興計画の改定に対する意見

意見内容 1

基本理念等の方向性については、これまでの流れを継続する形でよいと思う。市民にとってわかりやすく親しみがもてるイメージが、さらに高まるとよいと思う。たとえば、「楽しむ」というようなキーワードがどこかに入っても良いかもしれません。例として次のような企画を考えてみた。

■「長野芸術文化ウィーク」(仮)の新設

<概要>

「長野芸術文化ウィーク」を一週間程度決め、その期間内に長野市内のホールやギャラリーなどで集中的にイベントを開催する。共通チケット（たとえば 1,000 円）を購入すれば、どこでも何回でも入場することができる。イベントとは、例えばコンサート、絵画や彫刻などの美術作品の展示、演劇、伝統芸能などのあらゆる芸術文化とする。

<意義>

〇〇音楽祭のようなものは、どこでもやっているが、芸術文化をまとめて開催しているイベントはあまり前例がなく、全国に発信できる芸術文化推進のモデルとなる可能性がある。このイベントは、単に受け身で鑑賞するだけではなく、たとえば、音楽であれば、プロの演奏会による本格的なコンサートに加えて、アマチュアでも参加できるようなコンサートも含め、市民参加型のイベントとすることに意義がある。

<場所>

市民芸術館、若里市民文化ホール、松代ホール、篠ノ井ホールなど。北野文芸座
ライブハウス（ライブハウス J、ジャンクボックスなど）、演劇スペース（ネオンホールなど）
野外ステージ（城山公園、千歳公園など）
ギャラリー、企画スペース、古民家など、店舗ホール（美鈴楽器ホール、竹風堂ホールなど）
善光寺、長野駅前、長野電鉄（電車の中でのバイオリン演奏など）

<内容>

コンサート（クラシック、ジャズ、ロック、童謡唱歌、伝統芸能など）
北野文芸座での歌舞伎など日本伝統芸能
作品展示（絵画、彫刻、メディア芸術、焼き物、書道など）
善光寺雅楽、善光寺木遣など
ワークショップなど（音楽、絵画、親子で〇〇、楽器を持ち寄り初見で演奏会など）

<メモ>

- ・期間中、共通チケット（1,000 円）でどのイベントにも何度でも参加できる。
- ・全戸にイベントチラシを配布。
- ・門前町である生かし、善光寺を含めたイベントを企画。観光の目玉の一つに。
- ・大物アーティストをどこかに入れて、その話題性で全国に発信。
- ・音楽はクラシック、ジャズ、ロック、伝統芸能、童謡唱歌などジャンルを超える。
- ・プロによる演奏会の他、長野出身のセミプロや、アマチュアも含めたコンサートなども。
- ・長野出身の芸術家の協力
- ・ヤマハなどの企業との共催の可能性
- ・善光寺にも協力要請（声明、雅楽など）
- ・芸術祭の開幕で「信濃の国」「市歌」など
- ・長野駅前でも期間中に何らかの音楽イベントなど。長野県物産コーナーも特設。

■伝統芸能満喫ツアー

地域に伝わる伝統芸能を味わうには、やはりその地に出向かなければ本物の良さを味わえない。そこで、伝統芸能満喫ツアーを企画し、たとえば祭りが開催される日に、長野駅からバスをチャーターし、その一行は、優先的にその祭りを鑑賞することができるような企画とする。食文化、地酒文化などにも触れられると魅力が高まる。

■ストリートミュージシャンのサポート

長野駅前で演奏している若者をみかけることがあるが、このような若者の活動を支援するために、たとえば、長野駅前のどこの場所で、何時から何時までだったら演奏してよいのか、というようなルールを決め、正式な手続きのもとに演奏を許可する方法もある。希望者が多い場合は、簡単なオーディションを開催するなど考えられる。

長野市文化芸術振興計画の改定に対する意見

意見内容 2

現計画の方策

①文化芸術への意欲の高揚

④市民ニーズに対応した情報の発信……

＜文化活動等の発掘・自立支援＞

●市民ニーズの把握と芸術文化への誘い

●文化芸術の芽を育てる支援

◇主な課題

○文化芸術活動の市民への情報とその鑑賞機会の提供

○文化芸術への体験・自由参加できるミニ教室等の設置

○青少年が文化芸術に親しめる機会の提供（放課後等）

○市内文芸団体によるアドバイザーが意欲ある市民への対応

②文化芸術の鑑賞や発表の機会の充実

③市民等の自主的で創造的な文化活動の支援

⑤文化芸術振興の拠点となる施設整備と運営……

＜文化活動等の育成・支援＞

●鑑賞や発表の機会の充実

●文化活動等の質的向上へ

◇主な課題

○文化芸術に関する質の高い指導者の育成確保と支援

○定期的・通常の活動の発表できる拠点施設の確保・活用

○自主的創造的な芸術文化活動の発表の機会の充実

○長野市文芸祭の参加団体の広範な結集を図る。

⑥伝統文化の保存・継承活動の支援

⑦歴史・文化遺産の継承と活用

⑧文化資源を活用した地域づくりの推進……

＜伝統文化の継承・地域づくり＞

●若年世代への伝統継承の育成

●後継指導者の確保等

●長野市の風物詩としての企画を

◇主な課題

○観光都市・長野の伝統文化を年間を通じて恒例実施する

○そのための推進母体を確保する